

東日本大震災から、早いもので9年が経ちました。

私は当時、妊娠10ヶ月のタイミングで地震を経験し、その後のニュース映像や原発の情報に絶望感を抱きつつも、無事に第二子を出産しました。あの時に抱いた底知れぬ不安感は今でも忘れられません。

震災では、津波による甚大な被害で多くの大切な命が失われました。福島第一原発1号機ではメルトダウン後に水素爆発を起こし、その瞬間の映像は多くの人に衝撃を与え、世界中を震撼させました。

現在も放射線量が多く、帰還困難区域と指定された地域では通行制限がされ、手付かずの状態が震災当時のまま時間が止まっています。



帰還困難区域エリアの様子

写真撮影は禁止でしたが、住居のベランダでは洗濯物が取り込まれないままの放置状態であり、店舗ではガラスが割れ商品も陳列されたままの状態が残っていました。

車の通行は認められているものの、窓を開ける事は許可されていませんでした。



JR富岡駅前の線量表示計

JR常磐線富岡駅(この日の富岡駅の放射線量の観測値は0.084マイクロシーベルト/時)より、バスで福島第一原発へ視察に行ってきた。

原発事故が発生した廃炉に近づくとつれ、放射線量は上がっていきます。



徐々に上がっていく放射線量

増え続ける処理水の問題が深刻化しており、大きなドラム缶が所狭しとたくさん並べられていました。

水素爆発を起こした原子炉建屋の、衝撃の大きさを物語っています。



福島第一原発

放射線量が高い中行う廃炉作業も、人命第一に慎重に行っていたかたいたいです。



福島第一原発付近の線量表示計

東京電力の社員が原発事故を予見できたにも関わらず対策を怠ったとの原発裁判では、2019年9月に無罪判決となりました。目先の利益だけを求め、その後重大な事故を引き起こした責任の取り方が全く議論されてはならず、原子力を扱う事の重大さを軽視していたのではないかと感じました。

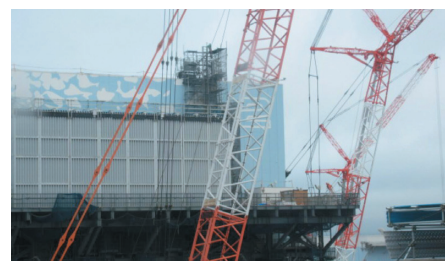
便利さと引き換えに大切なものを見失わないように、生きることに合理性ばかりを求めるのではなく、自然と共存して生きていく生き方を見直していきたいです。

令和は原点回帰の時代だと思います。毎年この時期になると、大自然の偉大な力が脅威となってしまった“震災”により、人間の無力さと、今生きていられる事のありがたさを感じます。

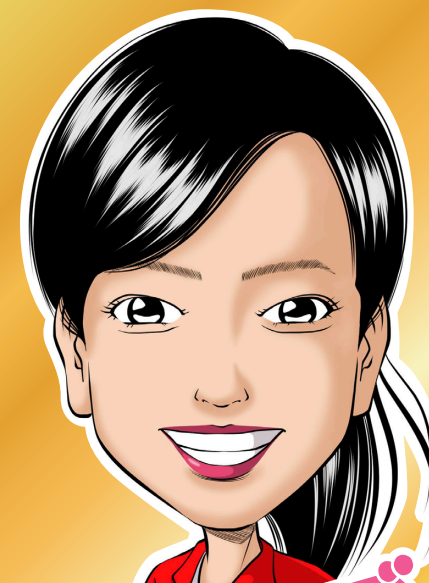
震災後から始まった二人目の子育ては、命の重みを噛み締めながら、日々感謝の気持ちを忘れずに過ごしています。

まだまだ心の傷が癒えない人や、復興半ばの方も、生きる希望が持てるよう、身近なことから防災・減災に努めて、大切な命を守っていきたいです。

経済発展も大切ですが、本末転倒とならないよう、この震災と原発事故を教訓に、横浜市の政策にしっかりと反映させ未来に繋げていきたいと思っています。



増え続ける汚染水



2020年4月発行

立憲・国民フォーラム横浜市議員団

長谷川 えつこ



令和2年度予算特別委員会の審議
2月26日は世界いじめ撲滅デー。ピンクのシャツを着ていた男の子がいじめにあったことが由来。通称ピンクシャツデーとも呼ばれており、ピンクのシャツを着て会議に参加しました。

レッツゴー長谷川通信
横浜市会報告 Vol.6

横浜にカジノはいらない!!

令和2年度予算案のカジノを含むIR予算に**反対**いたしました。

第1回市会定例会本会議において、一般会計予算に対する修正の動議を提出し、再三反対してまいりました。今回の予算4億円はIR誘致を積極的に進めていくためのものであり、いまだ明らかにされていない懸念材料もある中、コロナウイルスの影響を社会的経済的に鑑みても、強行すべきではないと判断しました。

しかし、議会ではIR推進派多数により、採決されてしまいました。



コロナウイルス感染対策のためマスクを付けての答弁となりました

- 3月4日
予算第一特別委員会局別審査(都市整備局関係)
- (1) IR
 - (2) エキサイトよこはま22
 - (3) 広告物活用地区
 - (4) みなとみらい21地区まちづくりトラスト
 - (5) 大船駅北第二地区市街地再開発事業
 - (6) 本郷台駅周辺のまちづくり
 - (7) 上郷ネオポリス地区のまちづくり
 - (8) 旧上瀬谷通信施設地区の事業化

- 3月6日
予算第一特別委員会局別審査(港湾局関係)
- 1 クルーズ客船の受入促進
- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応
 - (2) クルーズ客船の受入機能強化
- 2 にぎわいのある港
- (1) 横浜ハンマーヘッド
 - (2) 女神橋の供用
 - (3) 港湾施設条例改正による設置等許可
 - (4) スカイウォーク
 - (5) YOKOHAMA TRAVEL GUIDE
- 3 安全・安心で環境にやさしい港
- (1) 福浦、幸浦地区護岸の復旧等
 - (2) 特定外来生物への対応

今回のレポートはいかがでしたでしょうか? 皆様のご意見をおまちしております。

お名前 () 住所 () TEL ()

[送付先] 長谷川えつこ政務活動事務所 〒247-0009 横浜市栄区鍛冶ヶ谷2-1-2 セントレージヒル101 FAX : 045-392-5411